

2026年2月20日

大型プレミアムツアラー「Gold Wing Tour」のカラーバリエーションを変更し発売

Honda は、大型プレミアムツアラー「Gold Wing Tour（ゴールドウイング ツアー）」のカラーバリエーションを変更し、Honda Dream より **3月20日（金）** に発売します。



Gold Wing Tour（パールグレアホワイト）



Gold Wing Tour（ガンメタルブラックメタリック）

今回、Gold Wing Tour のカラーバリエーションは、ホワイトを主体色に、前後ホイール、マフラーなど、車体下部の配色をシルバーとすることで上質感を表現した「パールグレアホワイト」と、ブラックを主体色としつつ、ストライプをあしらったデザインやシリンダーへッドカバーにブラウンのアクセントを施すことで重厚感を表現した「ガンメタルブラックメタリック」の全2色としています。

「Gold Wing」は、1975年に米国で発売された初代モデルから、50年にわたり Honda のフラッグシップモデルとして進化してきました。2018年に、フルモデルチェンジを行い、軽量コンパクトに設計されたエンジンを剛性の高い車体に搭載するとともに、Honda 独自の二輪車用ダブルウィッシュボーンフロントサスペンションや、利便性の高い数々の装備を設定し、パッセンジャーとともに上質な走りを共有できる大型プレミアムツアラーとして、お客様から支持をいただいております。

●販売計画台数（国内・年間）

合計 400 台

●メーカー希望小売価格（消費税 10%込み）

Gold Wing Tour

パールグレアホワイト 3,850,000円（消費税抜き本体価格 3,500,000円）

ガンメタルブラックメタリック 3,905,000円（消費税抜き本体価格 3,550,000円）

* 価格（リサイクル費用を含む）には保険料・税金（消費税を除く）・登録などに伴う諸費用は含まれておりません

オーハローバイク

お客様からのお問い合わせは、「お客様相談センター 0120-086819」へお願い致します。

主要諸元

通称名		Gold Wing Tour
車名・型式		ホンダ・8BL-SC79
全長 (mm)		2,615
全幅 (mm)		905
全高 (mm)		1,430 (スクリーン最上位置 1,555)
軸距 (mm)		1,695
最低地上高 (mm)★		130
シート高 (mm)★		745
車両重量 (kg)		391
乗車定員 (人)		2
燃料消費率※1 (km/L)	国土交通省届出値 定地燃費値※2 (km/h)	27.0 (60) <2名乗車時>
	WMTC モード値★ (クラス)※3	14.9 (クラス 3-2) <1名乗車時>※4
最小回転半径 (m)		3.4
エンジン型式・種類		SC79E・水冷 4ストローク OHC (ユニカム) 4バルブ水平対向 6気筒
総排気量 (cm³)		1,833
内径 × 行程 (mm)		73.0×73.0
圧縮比 ★		10.5
最高出力 (kW[PS]/rpm)		93[126]/5,500
最大トルク (N・m[kgf・m]/rpm)		170[17.3]/4,500
燃料供給装置形式		電子式<電子制御燃料噴射装置 (PGM-FI)>
始動方式 ★		セルフ式
点火装置形式 ★		フルトランジスタ式バッテリー点火
潤滑方式 ★		圧送飛沫併用式
燃料タンク容量 (L)		21
クラッチ形式 ★		湿式多板コイルスプリング式
変速機形式		電子式 7段変速 (DCT)
変速比	1速	2.166
	2速	1.695
	3速	1.304
	4速	1.038
	5速	0.827
	6速	0.666
	7速	0.521
	後退	4.373
減速比 (1次★/2次)		1.795/0.972×2.615
キャスター角(度) ★/トレール量 (mm) ★		30°30' / 109
タイヤ	前	130/70R18M/C 63H
	後	200/55R16M/C 77H
ブレーキ形式	前	油圧式ダブルディスク
	後	油圧式ディスク
懸架方式	前	リンク式
	後	スイングアーム式 (プロリンク、プロアーム)
フレーム形式		ダイヤモンド

■道路運送車両法による型式指定申請書数値 (★の項目は Honda 公表諸元)

■製造事業者／本田技研工業株式会社

※1 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境（気象、渋滞など）や運転方法、車両状態（装備、仕様）や整備状態などの諸条件により異なります

※2 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です

※3 WMTC モード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます

※4 アイドリングストップ機能 OFF 時